

より良い有田市をめざして

～新たなステージへ～



待ちに待った春がやってまいりました。桜、菜の花など色鮮やかに咲き誇り、草木も春風に揺られながら、生命を謳歌しているように感じられます。暖かい日差しの下で、空に向かって伸びていこうとする姿は人も同じ。節目を迎え、自らの目標に向かって一步を踏み出す方も多いのではないのでしょうか。

市政でも、新年度がスタートしました。有田市議会3月定例会で承認していただいた平成27年度予算で、創意工夫をしながら精一杯取り組んでまいります。さて、市立病院の経営についてですが、喫緊の課題でございましたが、医師確保につきましましては、関係機関に働きかけ、粘り強く要望活動を行った結果、4月から新たに内科医及び整形外科教授で手・足の専門医を派遣していただける運びとなりました。加えてこの4月より、眼科の日帰り手術を開始すること

なり、地域医療ニーズに応える診療体制を一步ずつではあります、整えてまいります。

また、昨年10月から妊娠・出産包括支援モデル事業も始めております。妊娠から出産、子育て期までの切れ目のない支援を行うため、母子保健コーディネーターを配置し、「出前教室」を開催するなど、積極的に地域に出て、妊産婦やその家族に寄り添ったかたちでのサポートを行っており、各種相談などたくさんの方々にご利用いただいております。他にも訪問看護事業や健診業務の強化、さらには病院の若手職員が集まり、今以上に魅力ある市立病院にするため、「有田市立病院若者プロジェクト事業」を立ち上げるなど、新たな取り組みも始まっており、平成27年度は経営改善のファーストステージと位置づけ、職員一同総力を挙げて、日々奮闘しております。

今後引き続き、まちの財産として、皆さんから愛される市立病院を目指し、市立病院・行政が一体となつて、市民の皆さんに安全で安心した医療を提供できるように全力を尽くしてまいりますので、皆さんどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

有田市長 望月良男

地域を変えるみんなのチカラ

2月21日(土)、「第3回わいわいがやがやあがらのまちを皆で考えてみよら会」が開催され、職業も年代も様々な100名以上の皆さんが集まりました。

会場はみかんの花からとれるネロリアロマがたかれ、いい香りに包まれて自然とリラックスマード。

過去のわいがや会を通じて行われた取組やイベントなどの活動報告は、どれも素敵で素晴らしい一言！その後、「これからの有田市のために自分にできることは何か」を話し合いました。

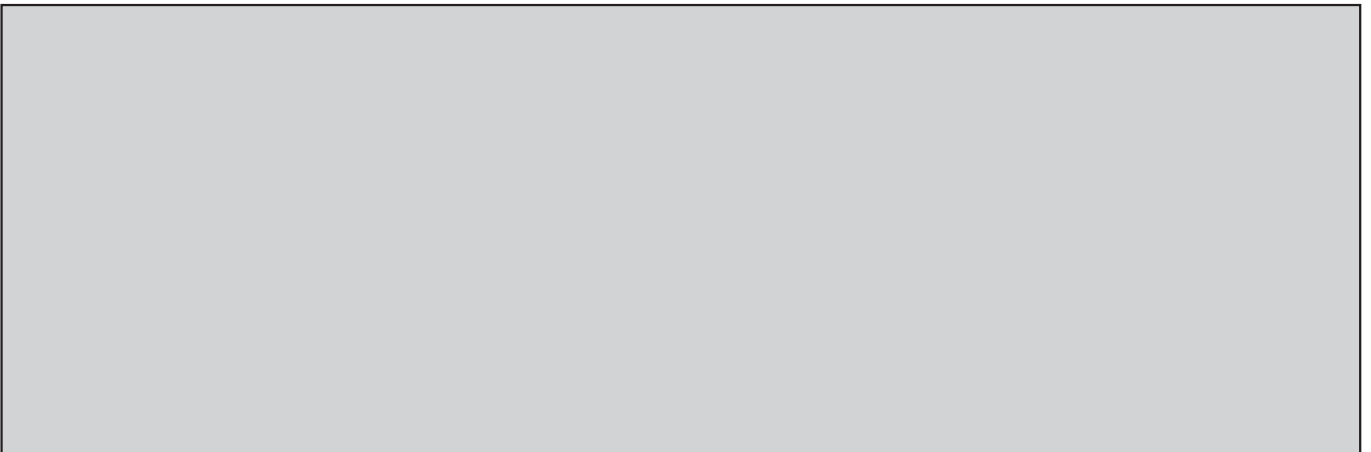
有田市を思う同じ気持ちを持っているから、初めて会った人でも、会話は大盛り上がり。

ひとりでは出来ないことが、人とつながることで実現する。そんなことを実感できる一日となりました。



- ①ふるさと有田市を強く想う熱い皆さんが集まりました！
- ②ネロリアロマでリラックス
- ③有田市食生活改善推進委員の皆さんから「おかいさん」が振る舞われました

広告 市収入の一部とするため有料広告を掲載しています。



この広報紙は地球環境保護のために、再生紙と植物油インクを使用しています。